

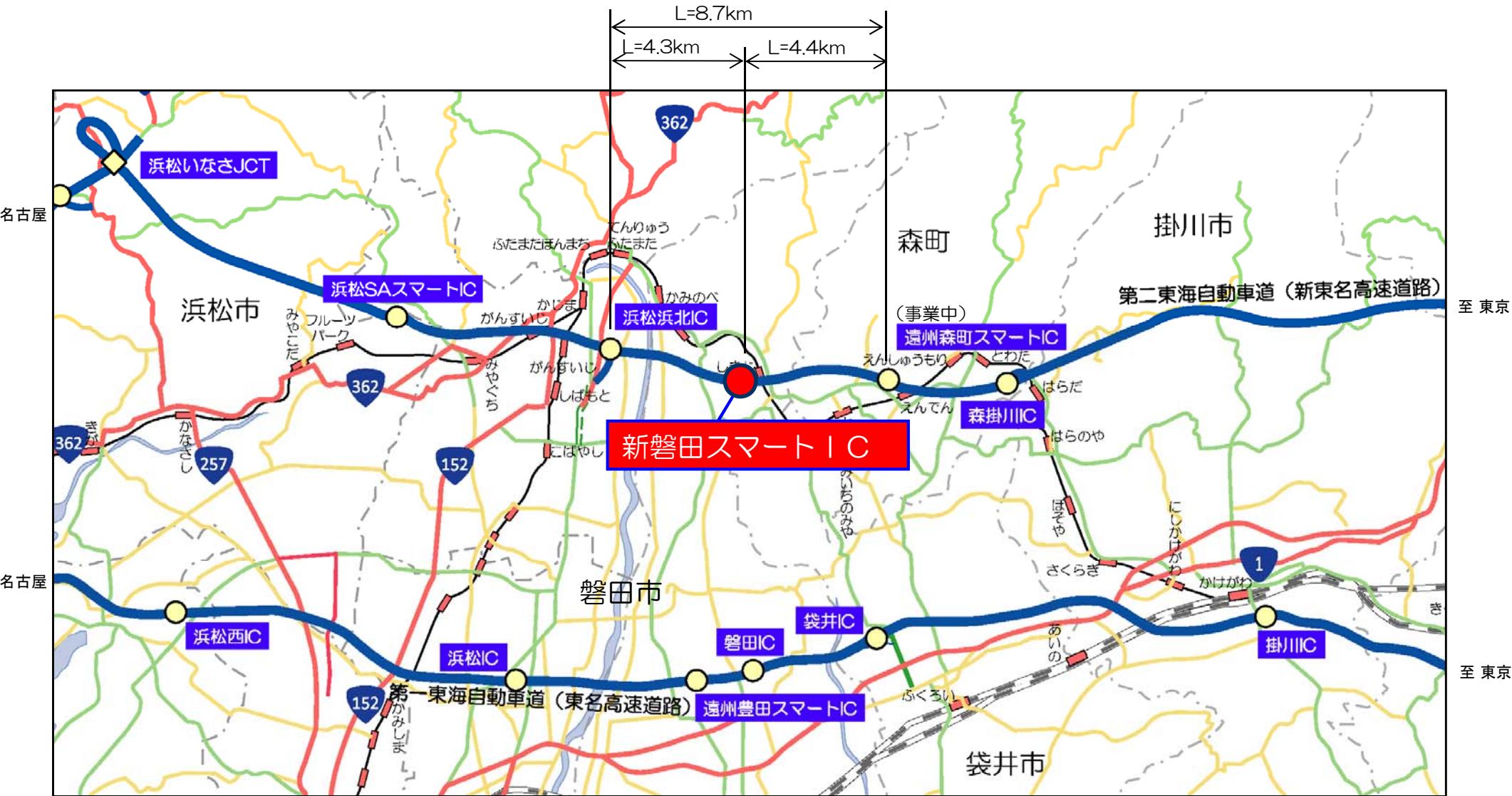
# **新東名高速道路**

## **(仮称)新磐田スマートIC実施計画書**

**静岡県 磐田市**

# 1. 路線名

## [路線名] 第二東海自動車道横浜名古屋線(新東名高速道路)

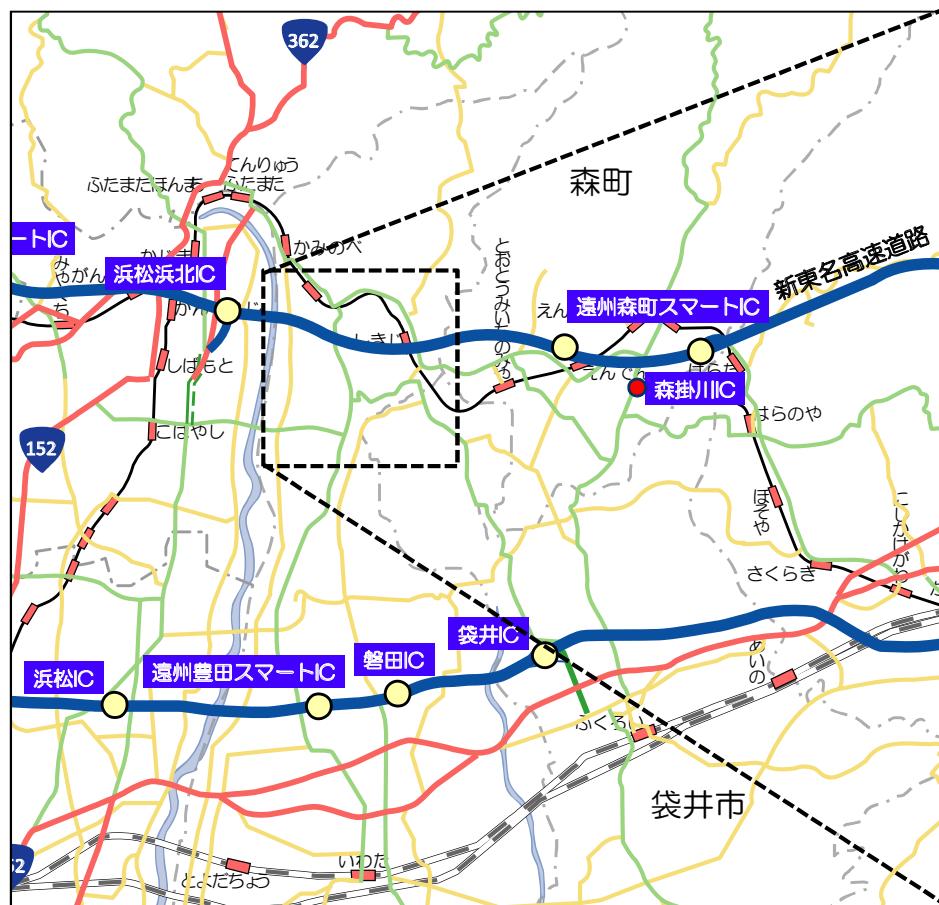


## 2. 連結位置及び連結予定施設

[連結位置] 静岡県磐田市 敷地 地内

[連結予定施設] 市道 下野部敷地線

広域図



新磐田スマートIC周辺拡大図



### 3. 計画交通量、供用予定期

#### (1) 計画交通量

新磐田スマートIC計画交通量(平成42年): **1, 500(台／日)**

##### [推計条件]

- ・ ODデータ : 平成17年度道路交通センサス将来OD (H42)
- ・ 配分手法 : 高速転換率併用配分手法
- ・ ETC利用率 : 90%

##### [参考]

- ・ 供用初年次 (H29) 計画交通量 : 1, 800 (台／日)

#### (2) 供用予定期

供用予定期 : 平成29年3月31日を目標とする

## 4. 管理・運営形態

### ●運用形態

フルインター形式

### ●利用方法

I N : 東京方面上り線、名古屋方面下り線

OUT : 東京方面上り線、名古屋方面下り線

### ●運用時間

24時間

### ●対応車種

ETC車載器を搭載した下記の車種

( 軽自動車等、普通車、中型車、大型車、特大車 )

\* 通行可能対象車長: L = 16.5m 以下

※当該ICの供用後も継続して、その社会便益、安全性、採算性、管理・運営形態について、定期的にフォローアップし、必要に応じ見直す。

# 5. 当該ICの設置により期待される整備効果

## 1. 工業団地直結による企業集積の促進及び雇用創出

- 新磐田スマートICと新平山工業団地及び造成中の下野部工業団地との直結により、工場のリードタイムの短縮による生産性向上等の活性化が図られる。
- 新磐田スマートIC設置により工業用地の魅力が高まり、今後の企業集積の促進や雇用創出が期待される。



<新平山工業団地企業一覧>

会社名	資本金 (百万円)	従業員数 (人)	主要生産品目
ヤマハ発動機(株)	48,342	9,396	モーターサイクル スクーター、船舶等
株式会社フジフィールド	5,544	1,396	そろいの製造、販売
エンケイ(株)	113	189	二輪・四輪用アルミホイール、 二輪・四輪・船外機用アルミ合金鋳物
エンケイホイール	200	342	二輪・四輪用アルミホイールの製造
エンボレーション(株)	50	31	二輪・四輪用アルミホイールの塗装
エンケイファウンドリィ	50	46	各種アルミエンジン部品の製造
エンケイ・テスター	90	10	アルミニウム製品の品質保証 および性能試験全般
アンドラボラトリ	50	17	アルミニウム原材料の製造・販売
エンケイメタルズ	200	550	自動車部品、ネジ、学校家具
澤美工業株	45	260	自動車部品
佐久間特殊鋼(株)	60	115	特殊鋼販売
クレスコ	83	97	印刷物の製造、物流業務
動船航空ロジティック(株)	20	89	倉庫・保管・梱包
メルコ	350	87	各種金型の設計・製作及び販売
川崎鋼管(株)	180	74	小口径電線鋼管製造
大井製作所	5	62	二輪・四輪部品の金属フレス加工
アミックス	10	25	溶接金網製造
カワヰ	10	20	木材・建材・サッシ
エ・アイ・ケー	50	10	輸送用機械部品
有津工業所	5	-	自動車部品
計	12,816		

### <時間短縮効果>

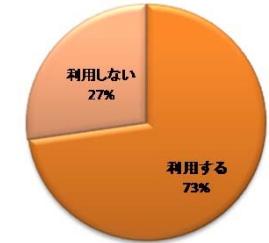


### <運送業及び一般企業の利用意向>

◇磐田市北部の運送業者  
◇トラック協会から回答を得た9社のうち、約7割(6社)が「新磐田スマートICを利用する」と回答



◇磐田市北部の一般企業  
◇市内企業から回答を得た11社のうち、約7割(8社)が「新磐田スマートICを利用する」と回答



### <新磐田スマートICに対する期待の声>



◇新東名高速道路の利用は、東京方面で森掛川IC、名古屋方面で浜松浜北ICを利用しておらず、会社からの所要時間はどちらも20分~30分である。近傍にスマートICができれば、輸送時間の短縮だけでなく、工場側の生産ラインにも余裕が生まれ、一層の品質向上に努められるなどメリットがある。ぜひ、つくっていただきたい。

(新平山工業団地内の食品加工会社)

◇高速ICが近くに設置されれば、材料の搬入や製造品の出荷などにおいて利用する。今後、新しい工業団地が出来ることで、森掛川ICや浜松浜北ICにアクセスするトラックで道路が混雑するのではないかと思う。そのためにも、新磐田スマートICを早く設置したほうが良いと考える。

(新平山工業団地内の鉄鋼製品生産業)

※アンケート調査実施概要

- ・実施期間: 2012.5 ~ 2012.8
- ・トラック協会: 配布数133社
- ・市内の一般企業: 配布数175社

※磐田市北部: 東名高速道路より  
北部として集計

# 5. 当該ICの設置により期待される整備効果

## 2. 災害活動拠点への時間短縮、リダンダンシーの確保

- 新磐田スマートICは、災害時のライフラインである高速道路から災害活動拠点までのアクセス時間の短縮やリダンダンシーを強化し、迅速な救援・救助活動や復旧・復興活動への貢献が期待される。

<大規模地震発生時における静岡県緊急輸送路図>



◇災害時活動拠点までのアクセスは、新東名高速道路の浜松浜北IC経由、遠州森町スマートIC経由、東名高速道路の磐田IC経由、遠州豊田スマートIC経由に加え、最も近い新磐田スマートIC経由が追加され、時間短縮が図られる。

◇アクセス経路の増加は、リダンダンシーを強化することとなり、ライフラインである高速道路とのアクセスの確実性が増強される。

※所要時間の計算に用いた速度は、災害時に緊急輸送路を一定速度で走行できるものとして一律30km/hとした。

※リダンダンシー：震災などで、道路や橋が機能不全に陥った場合、生活や産業活動に大きな支障が生じないよう、あらかじめ代替手段を確保すること。

凡 例	
—	1 次 緊 急 輸 送 路
—■	1次緊急輸送路(高規格道路) 未使用
—●	2 次 緊 急 輸 送 路
—○	3 次 緊 急 輸 送 路
○	自 衛 隊 活 動 拠 点
□	警 察 活 動 拠 点
△	消 防 活 動 拠 点
●	災 害 拠 点 病 院
■	防 灾 拠 点 ヘリポート
◎	SCU(広域医療搬送拠点)
○○港	広 域 物 資 拠 点
○○港	防 灾 拠 点 港 湾
●	県 庁 ・ 出 発 機 関
○	市 長 役 場 ・ 支 所

・磐田市豊岡総合センター(面積4,557m<sup>2</sup>)  
民俗資料館や体育館、野球場などの  
スポーツ設備が充実しており、静岡県国民保護計画避難施設として指定されている。



・防災訓練の様子



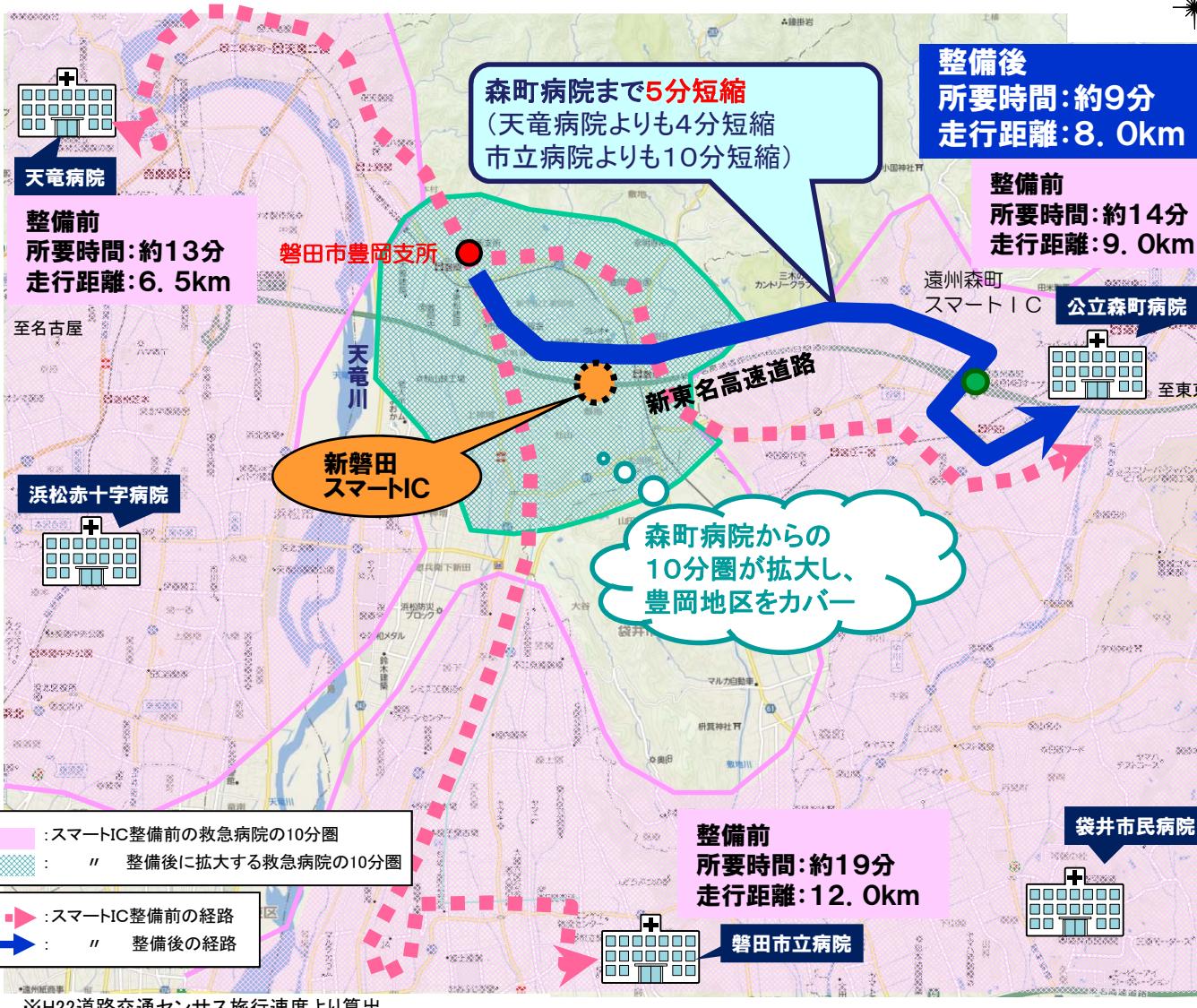
参照:静岡県緊急輸送路図

# 5. 当該ICの設置により期待される整備効果

## 3. 搬送時間短縮による地域医療サービスの向上

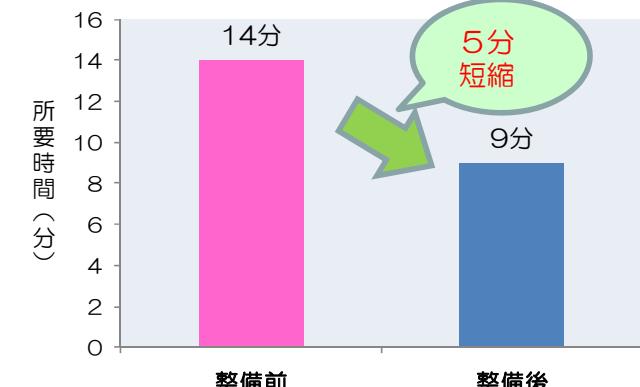
- 新磐田スマートICは、救急病院までの所要時間を短縮し、生存率の向上が期待される。

### <磐田市豊岡支所から救急病院までの搬送時間・救急病院10分圏>



### <森町病院までの搬送時間短縮効果>

磐田市豊岡支所より森町病院までの搬送時間を新磐田スマートIC整備前後で比較した結果、5分の短縮効果が発現

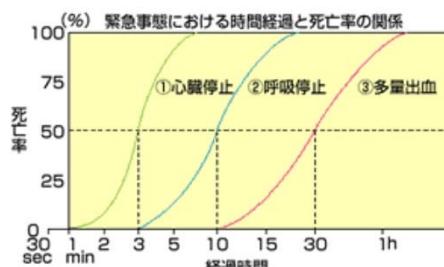


### <搬送時間短縮による生存率の増加>

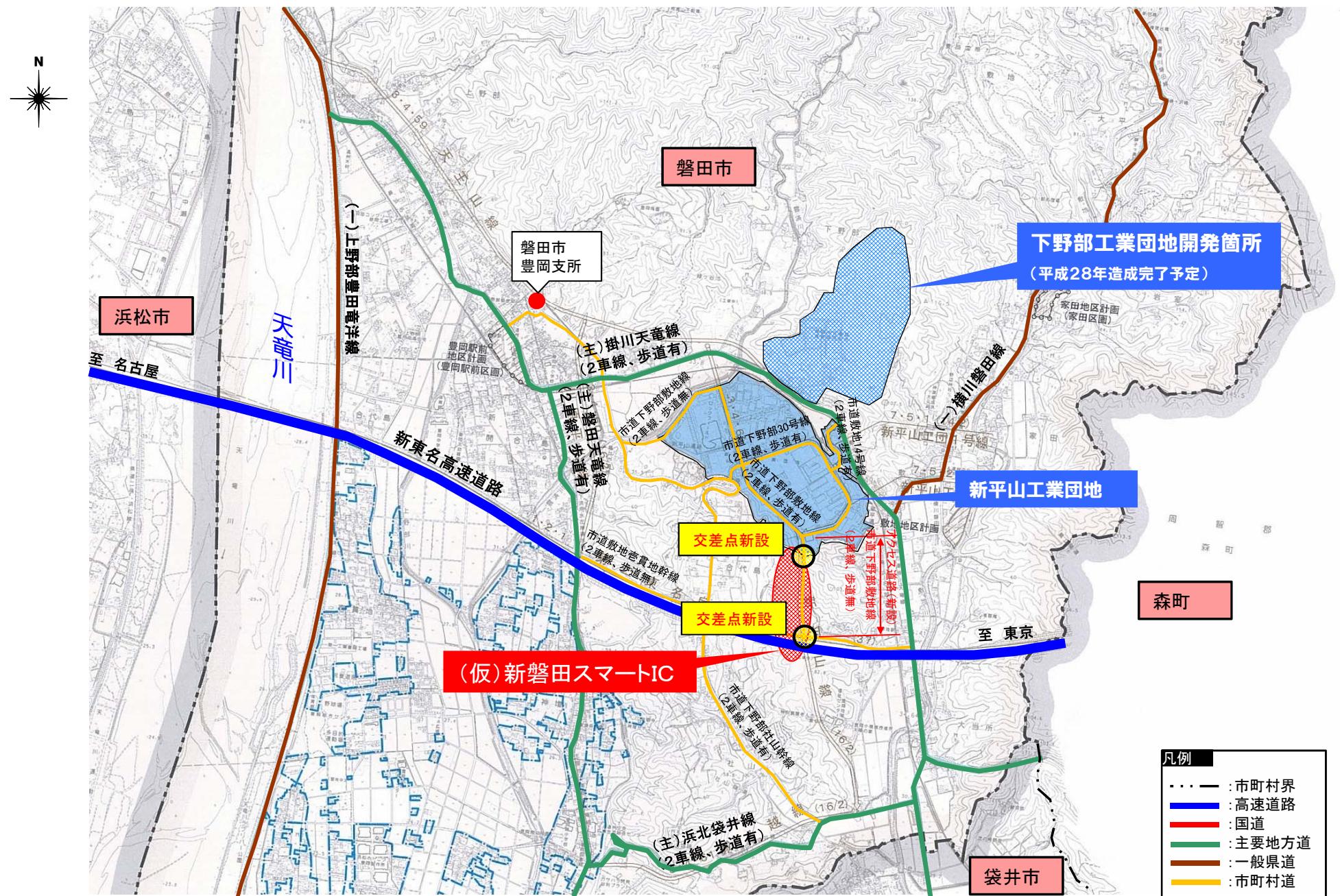
◇カーラーの救命曲線に代表されるように、重篤患者への救命措置開始時間が早いほど、生存率は向上する傾向にある。

◇搬送時間の短縮により、病院での適切な処置開始時間が短縮されることで、重篤患者の生存率向上が期待される。

### <カーラーの救命曲線>



## 6. 概略図面(アクセス道路計画図)



## 7. 概略図面(計画平面図)

